

## スマイルボックス

山口和也君:一年間御協力ありがとうございました。

馬場敏彦君:皆さん、一年間ありがとうございました。

佐藤徳太郎君:いつもありがとうございます。

羽野久雄君:この一年会長幹事ご苦労様でした。

大塩秀樹君:山口会長、馬場幹事一年間お疲れ様でした。

木村智昭君:山口会長、馬場幹事一年間御苦労様でした。

菊地正榮君:山口会長、馬場幹事大変御苦労様でした。

大槻善勇君:6年10ヶ月本当にありがとうございました。

## 理事会報告

### 6月30日 現・次合同理事会

- |                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 1. 加藤貢君の入会について                    | 承認 |
| 2. 7・8月のプログラムについて                 | 承認 |
| 3. 7・8月の座席表について                   | 承認 |
| 4. 創立60周年記念事業について実行委員会に一人することについて | 承認 |
| 5. 次年度の予算について                     | 承認 |
| 6. 次年度の会費について                     | 承認 |
| 7. 9月5日の柿田川清掃合同奉仕事業に参加することについて    | 承認 |

## 卓話

### 今年度を振り返って

#### 会長 山口和也

「ロータリーは地域をつなぐ」をクラブテーマに掲げ本年度がスタートしました。昨年度、地域再編により、子クラブである御殿場、裾野、長泉が同一グループになり、沼津4クラブを含めて駿東という枠組みが出来ました。早速、観桜会やゴルフコンペが行われ、親睦が深まり、今年度もそれらは継続され、さらに親睦以外でも新たなロータリー活動の可能性が広がるのが期待されましたが、新型コロナウイルスのおかげで課題となってしまいました。

昨年の12月に中国で最初に発生した新型コロナウイルスに今年度は翻弄されてしまいました。感染防止のため、3月、4月、5月と丸3ヶ月、例会10回を中止せざるを得ませんでしたが、今年度行われた主な行事を振り返ってみます。

まず、8月5日から8日までの4日間、沼津中央高校と韓国錦城女子高校のインターアクト部の交流が予定されておりました。しかしながら、日韓関係の悪化が影響し、



来沼中止となってしまいました。8月6日には、当クラブを訪問いただく予定でしたので、残念なことでした。

9月14日には、米山梅吉記念館の創立50周年記念式典が盛大に行われ、当クラブも移動例会とし、出席をしました。また、記念館改修費用等の支援金の地区目標(3,000円/人×3年)を大きく上回る100万円を今期分として支援いたしました。

10月15日には安間ガバナー公式訪問があり、御指導を受けました。12月には忘年家族会を行い、今年度の1月には富士山吉原RCをホストとしてIMが開催され、2月初めには、ジヤトコ(株)で企業見学例会を行いました。2月25日には、10年間続けてきました香貫山大漁桜の最後の撫育活動を行いました。これが3か月間休会となる前の最後の例会となったわけです。

例会が休会中も、何回かの役員会を開いて、いつ再開してもいいようにプログラムを検討したり、他クラブの動向を探ってみたり、楽をするどころか正直神経を使った3か月間でした。任期の1/4は休会となりましたが、休会中には、理事の皆様には何回か電話をし、相談に乗ってもらったこと、大変感謝しております。

新型コロナウイルスの拡大によって、社会、経済は大きな打撃を受けておりますが、ロータリーの友5・6月号の中で、「ロータリーの適応性が試される時」とのテーマにて、各地のロータリアンの取り組みやロータリーに対する考え方が掲載されており、非常に参考になる記事があります。是非ご覧ください。

1年何とか完走させていただきました。皆様のご協力に感謝申し上げますと共に、当クラブが益々発展するよう横山年度も協力惜しまずと思っております。本当にありがとうございました。

最後になりますが、6月9日に予定されていた田中ガバナー補佐の期末訪問も中止となりましたが、挨拶文が届いておりますので披露いたします。

### ご挨拶(期末クラブ訪問に代えて)

#### RI 第2620地区 2019-20静岡第2グループ ガバナー補佐 田中祐様

静岡第2グループ今年度ガバナー補佐の田中祐でございます。本来であれば、皆様のクラブを訪問させていただき、クラブの1年間の実績を伺いつつ、拙いながらもロータリーに関するお話を申し上げる予定でありましたところ、国内では2月ごろから猛威を發揮し始めました新型コロナウイルス感染症の影響で、三密を避ける事から緊急事態